公益財団法人木下耕道財団

2025年度 フィギュアスケート助成対象者募集要項

1. 趣 旨

当財団のフィギュアスケート助成事業は、日本国内におけるスポーツの普及・発展に寄与することを目的とし、スポーツの分野で世界のトップを目指す優秀な選手への助成金の給付を実施します。

2. 応募資格

助成金への応募資格は次の(1)から(6)の要件を満たす者としてします。

- (1) 日本国内のフィギュアスケートに関するクラブに在籍し、フィギュアスケートの大会において、優秀な戦績(直近1年間で全日本選手権、全日本ジュニア選手権、全日本ノービス選手権のいずれかの大会で入賞していること)を収めたことがある者、または、2025年全日本ノービス大会の出場権シード選手に選ばれた者。加えて、公益財団法人日本スケート連盟の強化指定選手であること
- (2) 才能・可能性が認められる者であること
- (3) 日本国籍を有する者であること
- (4) 本気で世界のトップを目指す意志のある者
- (5) 所属クラブまたは専属コーチからの推薦を受けることができること
- (6) 助成対象者となることが決定した後に、プロフィールや氏名、戦績の発表が可能であること

3. 助成数、助成金の金額及び用途

助成対象人数は年間3名程度を予定しており、助成金額は1人あたり年間助成金額の上限を1,000万円とします。願書裏面に必要となる対象経費を各自で見積もって記載・申請した金額をもとに、当財団において審査の上、交付額を決定いたします。なお、助成金の対象経費及び対象とならない経費は次の通りとします。

- (1) 助成対象となる経費
原則として、スポーツ活動に必要なすべての経費。具体的には、人件費・謝金(栄養士によるアドバイス料を含む)、ユニフォーム・競技用衣装などの製作費、用具・備品・消耗品費、旅費・交通費・宿泊費、講習会参加費、施設利用費、修繕費、振付費、作曲・編曲費、メンタルトレーニング費など
- (2) 助成対象とならない経費
他の助成金・補助金等により賄われる費用、飲食などの生活費、自宅の家賃・管理費、競技と直接関係のない用具・機器などの購入費、商品券・Amazonギフトカード・Apple Gift Cardなどの金券、ギャンブル・遊興費・嗜好品など社会通念上助成金の用途として相応しくない出費など

4. 助成期間

対象期間は原則として1年間とします。ただし、助成期間の延長を希望する者、または過去に本助成制度の対象となった者であっても、本助成制度へ応募することは可能であるため、当財団の選考を通過した場合には、2年以上連続であっても、助成対象となることを認めます。なお、助成対象期間は2026年1月1日～2026年12月31日とします。

5. 助成金の交付

助成金の交付額は、願書裏面に記載された経費発生の想定金額を上限とし、審査の上、交付額を決定します。決定された助成金は一括で2025年12月31日までに、助成対象者の指定する金融機関の預金口座に振込送金の方法により交付します。なお、当初の交付額が1,000万円未満の者で、助成期間中に想定よりも多くの経費が必要となる場合には、必要となる金額及び経費の内容を当財団まで申請してください。審査の上、追加交付を決定いたします。なお、交付総額は1,000万円を上限とします。

また、助成期間終了までに交付した助成金のうち、対象経費に充当されなかった金額がある場合には、当該金額の返還を求めますのでご注意ください。

6. 応募方法及び募集期間

次の(1)～(3)の書類を、2025年10月31日までに、添付ファイルとして当財団 (office@kinoshita-foundation.or.jp) にE-mailでお送りください。

各所定様式については、当財団ホームページからダウンロードしてください。

応募の受付期間は、2025年9月1日～2025年10月31日（必着）です。

- (1) 願書（所定様式）
- (2) 実技映像（MP4（.mp4）形式）
過去1年間（2024年9月から2025年8月まで）の大会等における応募者の実技中の映像（2分程度）が記録された動画ファイル
- (3) 個人情報の取扱いについての同意書（所定様式）

7. 面接、選考及び決定

- (1) 当財団の選考委員会にて願書、面接及び競技映像などを総合的に評価し、理事会が決定します。また、提出書類の記載内容確認のために事務局から電話連絡をさせていただく場合がありますので、ご協力をお願いいたします。
- (2) 本選考にあたり、応募者及びその保護者に対して面接を実施いたします。面接の日時を、2025年11月上旬頃に願書に記載の電話番号にご連絡します。
- (3) 選考結果は、2025年12月下旬頃に本人に通知いたします。

8. 助成対象者の義務

当財団の助成対象者に採用された方には、以下の事項を義務として順守していただきます。

- (1) 助成期間中に活動・成果報告会を2回（中間・期末）実施しますので、必ず同報告会へ参加すること
- (2) 経理的な報告（助成金の使途）は、年4回（4半期毎）報告すること
- (3) 住所、連絡先等に変更があった場合には速やかに報告すること
- (4) 当財団が主催する行事等については、可能な限り参加すること

9. 他の助成金・補助金等の併給について

当財団の助成受給者が、個人を対象とした他の助成金・補助金等を同時に受給することは可能です。ただし、他の助成金・補助金等により賄われる費用は、当財団の助成の対象外となります。また、他の助成金・補助金等の助成元において、当財団の助成を同時に受給することについて、制限を設けている場合がありますので、当該助成元にご確認の上、当財団の助成を受給してください。

10. 助成の停止について

次の各号のいずれかに該当する場合、助成を停止し、助成金を返還していただ

きます。

- (1) 申請書類記載事項に虚偽があることが判明したとき
- (2) 活動の中止または廃止の申請があったとき
- (3) 助成金を目的以外の用途に使用したとき
- (4) 死亡・傷病のため活動が行えないとき
- (5) 助成を受ける者として適当でない行為や事実が判明したとき
- (6) 活動の中間報告が行われない場合、また活動が助成決定の月より3ヶ月を経ても開始されないとき
- (7) カップル競技の選手がペアを解消した場合など、活動内容が採択時点の計画から大幅に変更または逸脱するとき
- (8) ドーピング防止規定違反や違法薬物使用の事実があったとき

11. その他

- (1) 応募者の情報は、当財団の助成事業を遂行する範囲で利用いたします。
- (2) 応募書類・データの返却はいたしませんので、ご了承ください。
- (3) 助成対象者の氏名、報告等については、ホームページにおいて公開を予定しています。
- (4) 応募書類は、E-mailのみでの受付となります。郵送による受付はいたしませんので、ご注意ください。

公益財団法人木下耕道財団

住所 : 広島県東広島市西条朝日町 1 1 番 2 7 号
電話番号 : 082-424-2210
電話受付時間 : 平日10:00~17:00
E-mail : office@kinoshita-foundation.or.jp
URL : <https://www.kinoshita-foundation.or.jp>